

教育目標  
 ひらこう世界へ  
 のびようと  
 つくろう夢を  
 こえよう自分を

紙面から

- 中央図書館が国の登録有形文化財になりました 他・・・1
- ひのっ子ががんばってます 他……………2
- 第四幼稚園の閉園について 他……………3
- 学びのチャンスいろいろ……………4



## 中央図書館が国の登録有形文化財になりました

令和7年11月21日(金)に開催された国の文化審議会文化財分科会の答申を受けて、「日野市立中央図書館」が登録有形文化財(建造物)に登録されました。市内の建造物で国登録有形文化財に登録されるのは「旧農林省蚕糸試験場日野桑園第一蚕室」に続き2例目となります。

日野市立図書館は1台の移動図書館から活動を始め、その活動は日本の公共図書館が市民にとって身近な存在へと変わる転換点となりました。やがて「動かない図書館がほしい。」という市民の声が上がるようになり、地域の中の図書館として分館の設置を進めていく中で、昭和48年に中央図書館が開館しました。

中央図書館は、活動の中でできた市民と図書館職員とのつながりや、図書館サービスの理念を体現するように設計され、その建築は全国の図書館建築に影響を与えました。今回の登録有形文化財への登録に当たっては「現代公共図書館の起点となった建築」や「現代図書館建築の殿堂」として評価されました。

建物は積み上げた赤いレンガが特徴的です。ゆったりと本を選べるようスペースがとられ、庭側に面した閲覧席は一面のガラス窓で開放感や落ち着きのある空間となっています。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



☎ 中央図書館(☎042-586-0584)



▲左から1階一般開架、1階児童開架、2階レファレンス室。  
 昭和48年開館、令和元年改修 RC造(鉄筋コンクリート造)地上2階、地下1階 意匠設計は鬼頭梓建築設計事務所(家具共)  
 ▼〒191-0053豊田2-49-2(豊田駅南口から徒歩約7分)  
 ▼開館時間は火曜～金曜日が10時から19時、土・日・祝日は10時から17時(月曜休館)

図書館ウェブページでは、本や図書館が好きな中高大生による「日野ヤングスタッフ」の活動や、電子書籍が無料で読める「ひの電子図書館」の最新情報などをお知らせしています。

市立図書館 ひの電子図書館



障害福祉課

## 障害のあるなしに関わらず、誰にとってもやさしいまちを目指して

令和4年度から開始した福祉教育ハートフルプロジェクトは、日野市独自の福祉教材「ハートフルブック」を活用し、福祉体験や障害当事者等との交流を通じて、子供たち一人一人が、多様性や違いを考えるきっかけ作りを行うことで、差別や偏見をなくし、お互いを認め合える育ちを促すことを目的としています。現在は市立小学校7校でプロジェクトを実施しており、福祉について学んだ児童が自ら考え、学校や地域でその成果を発揮してくれています。

☎ 障害福祉課(☎042-514-8991)

### 地域に向けての発信もしています

日野第六小学校の児童がハートフルプロジェクトを通じて、市内の障害者支援施設である東京光の家の利用者とコラボレーションし、バンドの音楽に合わせて一緒にダンスを踊りました。また12月に行われた障害者週間イベントでは、日野第六小学校の児童が来場者に向けてダンスを披露しました。



### 特別支援学校の児童との交流

ハートフルプロジェクトの一環として、日野第三小学校の児童が八王子東特別支援学校を訪問し、子供たち同士でボッチャを体験しました。スポーツを通じて、両校の児童生徒が触れ合い、お互いを知るきっかけとなりました。



ひのっ子ががんばっています



大坂上中学校

日野市文化・スポーツ功労者顕彰

10月30日(木)、今年度、関東大会への出場を果たしたハンドボール部男子が、文化・スポーツ功労者顕彰を受章しました。生徒が市長・教育長と直接、部活動のことや今後の抱負などについて話をするなど、和やかな雰囲気のもと行われました。



第17回たかはたもみじ灯路

11月22日(土)・23日(日)、高幡不動尊参道周辺の商店街付近を灯籠の明かりで飾るイベント「たかはたもみじ灯路」に特別支援学級10組の生徒作品が並びました。色とりどりの灯籠がろうそくの灯に照らされ、幻想的な雰囲気を醸し出しました。



日野第二中学校

安全願うハーモニー、日野二中吹奏楽部

吹奏楽部が、日野市民防犯のつどい(10月)において演奏を行いました。犯罪や事故などのない安全で明るい社会の実現を願い、部員たちは日頃の練習の成果を発揮し、美しいハーモニーを会場いっぱいに響かせました。



南平小学校

南平小「すすかけ米大作戦」

4年生が敷地内の田んぼで育てた「すすかけ米」が見事に実りました。10月に地域の方々と共に稲刈りを行い、136kgの米を収穫しました。児童からは「稲刈りって楽しいね。」という声が聞こえてきました。



幼稚園・小学校

ひのっこ作品展

開催

中学校

美術展・書初め展

令和8年1月、「ひのっこ作品展」は、イオンモール多摩平の森イオンホールA・Bで、「美術展」と「書初め展」は日野市民会館煉瓦ホール2階展示場で開催されました。各展示会においては、市立幼稚園・小学校・中学校から子供の感性や想像力が表現された代表作品が集まり、会場はまるで美術館のようでした。作品を鑑賞した来場者からは、「子供たちの豊かな感性に触れることができ、とても感動した。」「想像力がすごい。」という感想があり、子供たちのつくることの喜びや表現する楽しさが市民に伝わる機会となりました。



教育指導課

教育広報「ひのっ子きょういく」配布方法の見直しについて

現在、教育広報「ひのっ子きょういく」配布方法の見直しを検討しており、令和8年度から教育広報誌の紙配布を終了させていただく予定です。今後につきましては、学校情報配信アプリを通じた配信及び市ウェブページを閲覧いただくことで情報提供させていただきます。

市役所内市民相談窓口、市政図書室、中央公民館において、引き続き紙媒体の配布を継続する予定です。

問 教育指導課 (☎042-514-8728)



市ウェブページ 二次元バーコード

教育指導課

市立小学校の入学式の日程、市立小・中学校の2学期開始日が変わります

令和8年度から小学校の入学式の日程、及び小・中学校の2学期開始日を変更します。

入学式については、新入生が落ち着いて入学式に臨むための準備や、始業式後に在校生が新しいクラスの担任や友達と過ごせる時間を確保するため、また、2学期開始日については、児童・生徒がそれぞれの1学期の学習状況を丁寧に振り返るとともに、教員が指導状況を振り返り、2学期に向けた授業の研究・改善に取り組む十分な時間を確保するために変更しました。 問 教育指導課 (☎042-514-8728)

	令和7年度まで	令和8年度から
小学校入学式の日程	第1学期始業式の終了後に実施	第1学期始業式の2日後の午後に実施
第2学期開始日(夏休み期間)	8月25日 (7月21日～8月24日)	9月1日 (7月21日～8月31日)

※学校の行事等により日程が変わることもあります。

# 第四幼稚園の閉園について

第四幼稚園は、昭和48年日野第四小学校に隣接した幼稚園として開園しました。当時園周辺は多摩川、梨園、田んぼ、そして蚕糸試験場日野桑園の第二桑園がありました。開園当初の1期生は42名でした。また当初は兼任園長として、日野第四小学校の校長が園長職も兼ねていました。この兼任園長制度は昭和61年度まで続いていました。開園2年目には4歳児の受け入れが始まり、2年保育へと移行していきました。自然の中で開園された園ですが、開園から53年の間に周辺は宅地化され、現在は住宅地の中にある幼稚園となっています。それまで第四幼稚園を学び舎として過ごした子供たちは令和7年度で延べ1700名程となります。園児、保護者の方々、地域の皆様と様々な方に大切にされた53年間でしたが、令和8年3月31日(火)、その歴史に幕を閉じることになりました。第四幼稚園としての教育活動はここでひと区切りとなりますが、第四幼稚園に関わるたくさんの方々とともに刻んできた思い出はいつまでも皆様と共にあると感じています。これまで第四幼稚園と関わり、大切に思ってくださいました多くの方々に心より感謝を申し上げます。

問 学務課 (☎042-514-8719)



昭和48年運動会



第四幼稚園園庭

## 親子で伝統文化を楽しめます

次代を担う子供たちに対して、伝統文化・生活文化に関する活動を体験・修得する機会を提供することにより、文化の継承・発展と、子供たちの豊かな人間性の涵養に資することを目的として様々な分野の教室を開催します。

令和8年度は、以下の教室を実施予定です。日程、会場等申込み詳細については、広報ひの4月号および市ウェブページにてご案内します。ぜひご参加ください！

- 内容** 生け花、和装・礼法、お雛子、邦楽（お箏など）、書道
- 対象** 幼児～中学生 ※内容により異なります。
- 会場** 市内各施設 ※内容、対象は一部変更になる場合があります。
- 参加費** 無料 ※内容により材料費の実費負担となる場合があります。
- 問合せ** 文化スポーツ課 (☎042-514-8462)



## 就学相談を受け付けています



令和9年4月の小学校・中学校への就学・進学に向けて、学習面や集団生活などで困り感があるお子さま、また、発達上気になる様子や行動がみられるなどのお子さまが、適切な教育が受けられることができるよう、どのような教育環境で学ぶのが望ましいのか、就学相談

員が保護者の方々に必要な情報を提供し、丁寧な相談を進めていきます。特別支援学校、特別支援学級、特別支援教室への入学、入級、入室をご検討の場合は、必ずご相談ください。

- 対** 令和9年度小学校・中学校へ就学・進学を予定されているお子さまの保護者の方
- 他** 事前予約制
- 申** 令和8年8月31日(月)まで  
電話、ファックスまたは右記の二次元バーコードにて申し込み(土日祝は二次元バーコードのみ受付)
- 問** 日野市発達・教育支援センター「エール」内  
発達・教育支援課 (☎042-589-8877)  
(ファックス 042-514-8740)



## 画家・作家の蟹江杏さんと日野市の連携プロジェクト

令和7年7月に日野市出身の画家・作家の蟹江杏さんの初の小説『あの空の色がほしい』が市立小・中学校、各図書館に寄贈されました。

このことを受け、子供たちが自身の感情と向き合い、他者と繋がり、そして未来への希望を見出すきっかけとなることを目指して、『画家・作家の蟹江杏さんと日野市との連携プロジェクト』を市立小・中学校で実施しました。

令和7年11月4日(火)には、大坂上中学校1年生を対象に『「わたし」について』という演題で、一人一人異なる個性や自分の良さについて蟹江杏さんからお話をいただきました。自分の「形」を一筆書きで表すというワークショップを通じて、子供たちが自分自身について考える機会を作っていただきました。

令和7年12月18日(木)には、日野第四小学校4年生を対象に「目を閉じてまぶたの裏に見えてくるものを描く」という課題のワークショップを実施しました。この課題は、小説の中に出てくる実際の課題であり、参加した児童からは「イルミネーションみたいなものが見えた!」「まっ黒だ!」という声が聞かれ、それぞれが見えたものを絵具やクレヨン等を用いて表現していました。

問 教育指導課 (☎042-514-8728)



文化スポーツ課

発達・教育支援課

教育指導課



### 中学生と作家の交流事業2025 小説紹介クリエイター・けんごさん講演会を開催！

令和7年11月2日(日)に、多摩平の森ふれあい館にてSNSで小説紹介をしている「けんごさん」による「けんごさん講演会」を開催しました。中学生7名が会議を重ねて企画し、当日の司会進行も務めました。けんごさんによる講演のほか、中学生企画のコーナーでは、会場で配布したプログラムの両面を掲げてもらう形で、来場者参加型のクイズを行いました。中学生3名と「けんごさん」が、自分のおすすめしたい本を1分間で紹介する時間もありました。

来場者アンケートでは「動画内で聞けないようなお話も聞けたし、読書の愛を深く感じられました。」「クイズの内容が面白かった。」など、たくさんの感想をいただくことができました。

講演会終了後、企画に参加した中学生と「けんごさん」との交流会を行いました。フリートークでは、読書や本の話からけんごさんのプライベートな話題まで、講演会では聞けなかった話で盛り上がる会となりました。

問 中央図書館(☎042-586-0584)



図書館

### 生涯学習支援課 ひのっ子シェフコンテスト開催

市内の小学生が地場産食材を活用したメニューを考え、調理する料理コンテストが行われました。第19回となる今回は、27作品の応募の中から、一次選考で選ばれた5作品6人の「ひのっ子シェフ」が腕を振るい、おいしい料理を作りました。コンテストのメニューは、学校給食で提供されています。

当日の様子や受賞レシピは、市ウェブページにて公開していますので、ぜひご覧ください！ 問 中央公民館(生涯学習支援課)(☎042-581-7580)

金賞「おはしでどうぞ！ 野菜たっぷりトマトスープパスタ」▼



市ウェブページ  
二次元バーコード



### 生涯学習支援課 「ひのたまULTLA (ウルトラ) プログラム」を開催しました

日野市・多摩市の公民館が協働して、子供たちが「自分」の価値観などを確かめながら、まちの豊かな自然や歴史・文化を活用した様々な学びを体験する「ひのたまULTLAプログラム」を開催しました。今年は11月の日曜日に3日間開催し、参加した子供たちは、日野市では桑ハウスでの蚕糸糸繰り・草木染め体験を楽しみ、地域のシェフが用意してくれたランチに舌鼓をうちました。また、多摩市では多摩川でのサップ(一人乗りカヌー)体験や森の中でボディワーク・キャンプファイヤーを楽しみました。



これからも中央公民館では多摩市と連携して、子供たちの様々な学びの体験ができる場を創ってまいります。ご期待ください。

問 中央公民館(生涯学習支援課)(☎042-581-7580)

### ふるさと文化財課 第19回新選組書展を開催中

神明4丁目にある新選組のふるさと歴史館では、現在、全国から応募していただいた書道作品を展示する「第19回新選組書展」を開催しています。毎年、新選組ゆかりの文字を課題にして、全国から作品を募集し、今年も多く作品が集まりました。大賞などの力作をはじめ、ユニークな作品など多種多様な書道作品を展示しています。小・中学生の作品も展示していますので、ぜひ、新選組のふるさと歴史館にお越しください。

- 会期 4月5日(日)まで  
9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 月曜日  
(休日の場合は開館し、翌平日休館)
- 入館料 大人200円、小中学生50円
- 会場 新選組のふるさと歴史館  
(☎042-583-5100)



### 子育て課 子供たちを見守ってくださる「ひのっちパートナー」を募集しています

放課後子ども教室「ひのっち」とは、全ての児童が放課後に自由に過ごせる安心安全な居場所づくりとして、地域のボランティアの協力を得て、日野市が市立小学校を活用して実施している事業です。異なる学年の子供たちが一緒に遊んだり、思い思いに過ごしたり、様々な体験をすることができる場所として、「ひのっち」はたくさんの子供たちにとってかけがえのない存在になっています。

日野市では、「ひのっち」の総合的な調整を担う「コーディネーター」の下、放課後の教室、校庭、体育館などに子供たちの見守りをする「ひのっちパートナー」を配置しています。「ひのっちパートナー」としてお手伝いいただける方を募集していますので、ご興味のある方は市ウェブページ上にある問い合わせフォームよりご連絡ください。 問 子育て課(☎042-514-8579)



市ウェブページ  
二次元バーコード

子育て課

ふるさと文化財課